

平成29年11月28日  
株式会社 愛知銀行

## グリーンボンドへの投資について

株式会社愛知銀行（頭取 矢澤 勝幸）は、このたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するグリーンボンド（10年債・発行額200億円、以下「本債券」）のうち、当行は13億円を投資したことをお知らせします。

グリーンボンドとは、CO<sub>2</sub>削減等の環境改善効果を有する事業を資金使途とする債券です。本債券は、環境省が平成29年3月に策定・公表した「グリーンボンドガイドライン2017年版」への適合性について、初めて環境省からの確認を取得した債券です。

本債券発行による調達資金は、都市鉄道利便増進事業（神奈川東部方面線）に充当されます。当該事業の結果、新設路線開業によりバスや自動車から新設路線に旅客が移転することが見込まれることから、CO<sub>2</sub>及びNO<sub>x</sub>排出削減の環境改善効果が期待されます。

当行は、本債券への投資を通じて、収益性の確保のみならず、環境施策にも貢献していきたいと考えています。

当行は、今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投融資を継続的に実施していきます。

以 上